

授業科目名(英文名)	音楽情報学特論B (Musical Informatics B)				
担当者名	星芝 貴行				
学年	1	学期	後期	必修選択	選択
教科書	なし				
目的または到達目標	「音楽情報処理」をキーワードとして、音楽情報学特論Aで得た知識を基に、音楽制作や音楽分析のアプリケーションソフトの開発について理解を深める。				
授業内容	<p>楽器同士の通信制御規格であるMIDI(Musical Instrument Digital Interface)信号をコンピュータで扱うようになり、楽曲制作が非常に容易になるだけでなく、人の楽器演奏の分析や、楽曲構造の解析なども盛んに行われるようになった。コンピュータが音楽の「表現・制作」のツールだけではなく、音楽の「分析・解析」のツールとなっている。</p> <p>本講義では、「音楽情報処理」をキーワードとして、音楽制作を支援するためのツール、セッションシステムや演奏ゲームなどのアミューズメント、音楽認知の計算モデリングなどの、音楽情報処理に関する研究動向を紹介するとともに、関連する信号処理、計算機技術、認知科学、音楽配信技術について解説する。</p>				
関連科目					
受講心得					
課題・質問等の受付方法					
授業の形式					
履修上の注意または履修条件					
成績評価の方法	出席、レポート、試験				
参考文献及び指定図書	1) (社)音楽電子事業協会発行「MIDI 1.0 規格書」リットーミュージック 2) 長嶋・橋本・平賀・平田編「コンピュータと音楽の世界」共立出版				